

監査報告書

平成23年5月17日

学校法人 相愛学園

理事長 出口 湛 龍 殿

学校法人 相愛学園

監事 小 島 康 秀 印

監事 庄 野 吉 孝 印

私たちは、私立学校法第37条第3項及び寄附行為第13条の規程に基づき、平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の学校法人相愛学園の業務及び財産の状況について監査を行いました。その結果につき下記の通り報告致します。

1. 監査方法の概要

私たちは監査に当たり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決済書類等を閲覧するとともに、会計監査人である新日本有限責任監査法人と連携し計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続きを実施しました。

2. 監査の結果

学校法人相愛学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録、資金収支計算書消費収支計算書並びに貸借対照表は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務及び財産に関し不正の行為または法令及び寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上